

第62回 松山市民俳句大会

令和7年2月11日(火・祝)
10:30~15:00(受付10:00~)

子規記念博物館4階講堂にて開催

【主催】松山俳句協会
【共催】松山市教育委員会
【後援】松山市 愛媛新聞社 NHK松山放送局 南海放送 テレビ愛媛 あいテレビ
愛媛朝日テレビ FM愛媛 愛媛CATV

入場料無料
投句料無料

～ 行事日程 ～

10:30~10:50 開会式

10:50~12:00 募集句入選披講・講評

<休憩・昼食>

13:00~14:00 記念講演

講師 高岡 周子 氏 (松山俳句協会 理事)

演題 「みどりの鉛筆 - 稲荷島人の世界 -」

14:00~14:40 当日句入選披講・講評

14:40~15:00 閉会式

【選者】松山俳句協会理事・評議員より 募集句10名・当日句9名

【賞】募集句(特選3句・入選12句)

当日句(特選1句・入選15句)

※各特選者には選者揮毫の短冊を贈呈します。

ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください

松山俳句協会

〒790-0857 松山市道後公園1-30

松山市立子規記念博物館内

TEL: 089 (931) 5566 FAX: 089 (934) 3416

投句方法について

事前に俳句を募集し、特選句・入選句を選出します。

どなたでも自由に参加可能です。

下記記入例を参考に、郵便はがきに俳句（自作未発表作品1人2句まで）と、住所・氏名（または俳号）・電話番号を明記の上、事務局までお送り下さい。

※文字は、濃く楷書で正確にお書きください。

※松山俳句協会の会員の方には、事務局より所定の投句用往復はがきをお送りします。

募集句

締切【令和6年12月13日（金）必着】

大会当日にもう1句投句ができます。すでに募集句を応募されている方も投句可能です。当日配布する投句用紙にご記入いただき、12時までに会場に設置してある投句箱へ投句してください。

大会午後の部で特選と入選の発表を行います。

※自作未発表作品1人1句に限ります。

※大会当日参加者のみ投句可能です。

当日句

特選・入選に選ばれた方の俳句、名前または俳号、住所（都道府県または市町村名）は子規記念博物館に一年間掲示するほか、入選句集や報道等で公開されることがあります。また特選の方については、「広報まつやま」にて紹介される予定です。

郵便はがき



投句先

〒790-0857
松山市道後公園1-30
松山市立子規記念博物館内
松山俳句協会 行

※投句の際、点線の住所を切り取って
はがきの宛先ラベルとしてご利用ください

記入例

〒790-0857
松山市道後公園1-30

氏名 俳号
正岡 子規(しき)
常規(つねのり)

電話番号 089-931-5566

柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺
十年の汗を道後の温泉ゆに洗へ

皆さまの投句をお待ちしております